

蒲生干潟の地形調査101 2024年11月5日

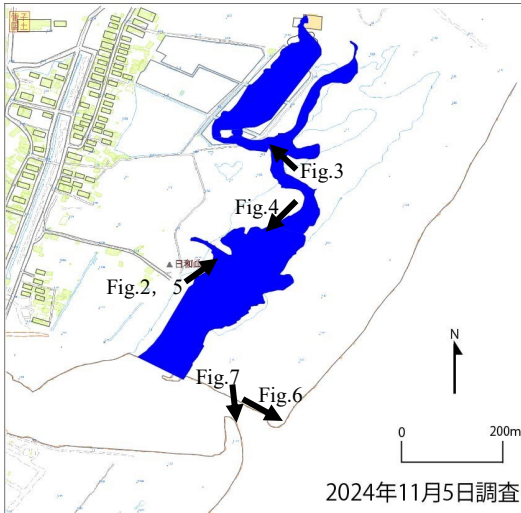


Fig.1 GPS 簡易測量結果



Fig.2 潟湖中央部の様子



Fig.3 潟湖北側の様子 (左：7/17、右：11/5)



Fig.4 徐々に水没する潟湖中央部



Fig.5 日和山付近から見た潟湖の様子 (左：10/1、右：11/5)



Fig.6 七北田川河口左岸

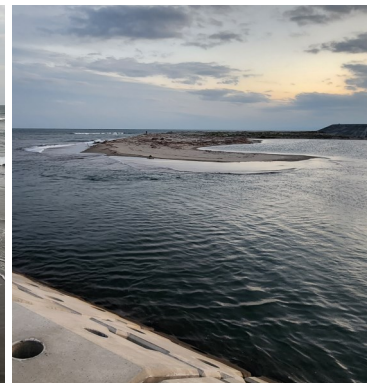


Fig.7 七北田川河口左岸

調査日 2024年11月5日 (火) 15:40~17:00 ※干潮時刻11:03 (潮位102cm) 満潮時刻16:27 (潮位153cm)

Fig.1は、GPS簡易測量による11月5日の汀線である。今回の調査は、満潮時刻に合わせて行った。Fig.3, Fig.5の比較からも分かるように、潟湖全体の水量が多く、潟湖中央部が徐々に水没する様子が見られた (Fig.4)。七北田川河口付近では、右岸砂州の張り出しが見られ、左岸には砂の堆積が確認できた (Fig.6, Fig.7)。

(門脇 駿)